

「第59回昭島市 新春駅伝競走大会」

野口 明（東小地区・1期目）

第59回昭島市新春駅伝競走大会が1月12日（日曜日）、晴天の下で行われました。

コースは、光華小前をスタートして玉川小前を通り、玉川町中継所を経由して光華小までの1周4、350mの周回コースで、216チーム、1,483人の参加がありました。

一般1部・2部、一般女子、壮年の部、中学生男子・女子の部の6部門に別れ、8時30分、一般男子1部と中学生男子の部が、大会会長の号砲でスタートしました。

日ごろの練習の成果を発揮しようと力走するランナーに、沿道からは多くの人たちが声援を送り、中には、大きな応援幕を持って応援している父母も見受けられました。また、ランナーも「がんばれ！もう、少しだよ」という声に元気づけられたように、サポートしていく選手もかなりいました。

今年も多数の人たちの協力により、大会も無事に終了することができました。



「親子ふれあいスポーツデー」について

石川英次（玉川小地区・7期目）

小・中学校が完全週5日制となり、子どもの土曜日の過ごし方が話題になった平成13年11月、昭島市では集まれチャレンジャーを合言葉に、「親子ふれあいスポーツデー」が始まりました。

親子でスポーツを楽しむことを通じたふれ合い、子どもの体力増進、スポーツに親しむ機会

の提供などを主な目的とし、スポーツ推進委員が体育館で体力測定やインドアパタノクを、家庭ではレクリエーション研究会が輪投げ、ドッチビーやストラックアウトを、また、グラウンドゴルフ協会がグラウンドゴルフを担当して、年4回、土曜日の午前に小学校を巡回しています。

当初に比べると、親子とも参加者が減少している印象があります。学校や市の広報で開催日をお知らせしていますので、多くの親子に参加していただき、体力の現状やスポーツの楽しさを実感していただきたいと思います。



平成25年度下半期の主な活動

- 11月◎第121回歩け歩け運動
 - △都スポーツ推進委員広域地区別実技研修会
 - △立川市・昭島市スポーツ推進委員実技交流会
 - ◎青少年フェスティバル
 - 親子ふれあいスポーツデー（玉川小）
 - 12月△都スポ協女性スポーツ推進委員研修会
 - 親子ふれあいスポーツデー（つ北小）
 - 1月○新春体力づくり歩け歩け大会
 - 第59回新春駅伝競走大会
 - 2月○東京マラソン²⁰¹⁴
 - 3月◎市民綱引き大会
 - 社会教育関係委員研修会
 - 市民体育大会閉会式

◎企画運営 ○役員等協力 △参加

編集後記

2度の大雪を降らせるなど、厳しい寒さだったこの冬も終わり、遅れていたソメイヨシノの開花もちらほら、春はそこまで来ている感じですよ。

プロ野球も開幕し、いよいよスポーツをするには絶好の季節です。さあ、皆さん思い切り体を動かして春を満喫しましょう！

編集委員 和田・小峰・川口・田副・廣光